

【増改築リフォーム保険】 補 償 オ プ シ ョ ン の ご 案 内

	補償オプション	補 償 内 容	概 要
	等級 2 以上の耐力性能補償	注文者と約束した等級 2 以上の耐力性能の未達を補償	等級 2 以上の充足を目指す耐震改修工事向けの補償オプションです。 > 耐力性能に関する補償範囲を基本的な等級 1 から拡大するので、施工ミスによる約束した等級の耐力性能の未達リスクに備えられます。 > オプションの利用にあたり、性能評価等の取得の有無は問いません。
	省エネ性能補償	注文者と約束した省エネ性能の未達を 10 年間補償	断熱改修工事等の省エネリフォーム向けの補償オプションです。 > 施工ミスによる約束した省エネ性能の未達リスクに備えられます。 > 省エネリフォームに 10 年間の省エネ性能保証をプラスできます。 > この補償の支払限度額は 1,000 万円で、基本保険金額と別枠です。 > 補償の対象となる省エネ性能には、性能表示基準における「断熱等性能等級」と「一次エネルギー消費量等級」が該当します。 > オプションの利用にあたり、性能評価等の取得の有無は問いません。 > 省エネ義務化以降は、特別な約束がなくても、法律上義務付けられる等級 4 の未達は保険事故に該当します。
	結 露 補 償	断熱材の施工ミス良等に起因する内部結露の発生による損害を 10 年間補償	主に断熱改修工事等の省エネリフォーム向けの補償オプションです。 > 断熱材の施工ミスや通気不良といった施工ミスによる結露事故の補償期間を 10 年に延長します。 > 省エネ性能に関わる施工不良を原因とする内部結露だけでなく、その他の原因による内部結露のリスクもカバーできます。 > この補償の支払限度額は 500 万円で、基本保険金額と別枠です。 > 居住者の加湿器や冷暖房機器の過剰な利用等により生じた瑕疵によらない結露は、結露事故には該当しません。
	塗 膜 補 償	施工した塗膜面に生じた膨れや割れ、剥がれを 10 年間補償	塗り壁や ALC 等の塗装仕上げの外壁とする場合の補償オプションです。 > 下地材の選択誤り等の施工ミスによる塗膜事故の補償期間を 10 年に延長します。 > この補償の支払限度額は、基本保険金額が 500 万円までは保険金額と同額、1,000 円は 500 万円です。 > 支払限度額は変更できるので、限度額を下げてオプション保険料を抑えることも、限度額を厚めに設定することもできます。 > 経年により生じる色あせやチョーキングは、塗膜事故には該当しません。